

事業番号	12
------	----

平成30年度 事務事業評価シート(実施計画事業(経常事業))

事業の概要	事務事業名	教職員研修事業							担当部	教育委員会	
	会計区分	一般会計							担当課	学校教育課	
	事業期間	平成12年度以前	~	平成31年度以降	担当係	学校教育係					
	基本施策・展開方向	12	学校教育	3	教育力を向上し、調和のとれた人格形成を支援します						
	予算区分	款	10	項	1	目	3	大	7	中	1
	根拠法令・個別計画										
	目的	何・誰を対象に どの様な状態にするのか	教職員 教員各階層への研修を行い、資質の向上と教育の発展を図る。								
	内容(手段) 目的達成のため にどのような事業 を実施したか	<p>◆平成29年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員研修の実施 教員の資質向上と教育の発展を図る目的で、各種研修を実施した。 実施内容 校内研修、系統研修、職務研修、専門研修、特別研修 等 <p>◆平成29年度直接経費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 101千円 ・委託料 6,854千円 ・負担金 9千円 <p>◆平成30年度直接経費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 111千円 ・委託料 8,017千円 ・負担金 18千円 									
	受益者負担	無									

		単位	H26決算額	H27決算額	H28決算額	H29決算額	H30予算額		
事業費	費用	直接経費	千円	7,016	6,766	6,836	6,964	8,146	
		正職員	従事者数	人	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
			人件費	千円	74	74	74	74	74
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0	0
		費用合計		千円	7,090	6,840	6,910	7,038	8,220
	対前年比		%	—	96.4	101.0	101.8	116.7	
財源	一般財源	千円	7,090	6,840	6,910	7,038	8,220		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0	0		

業	成果指標名	単位	H26	H27	H28	H29	H30
	夏季教職員研修参加者が「大変よい」「よい」と評価した割合	%	目標	—	—	—	—
実績			99.0	99.1	99.4	99.3	
		目標					
		実績					
績	活動指標名	単位	H26	H27	H28	H29	H30
	研修参加のべ人数	人	目標	—	—	—	—
実績			2,952	3,390	3,450	4,775	
		目標					
		実績					

事業の評価	平成29年度	事業の達成状況	平成29年度は、教職員研修を各種実施した。成果指標「夏季教職員研修参加者が「大変よい」「よい」と評価した割合は高い水準を維持している。							
		事業実施における課題	当該事業の目的は達成しつつあるものの、従来から行っている発達障害を含めた児童生徒理解や、今日的課題である道徳・英語の教科化やプログラミング教育等のあらたな内容への取り組みを実施していく必要がある。							
	平成30年度	30年度における実施内容や結果見込み	プログラミング教育を含めたICT教育に係る研修・視察を実施する。また、従来からある課題とともに、今日的課題である道徳・英語の教科化やプログラミング教育等への取組を実施していく。							
	平成31年度以降	事業の方向性	縮小	対象や手段の絞込み等により、事業のボリュームを縮小すべきもの						
		削減額・削減対象	事務事業評価による額	1,157	千円	予算区分	13	節		節
平成31年度以降	判定理由・削減内容	当該事業の目的は達成していないが、委託事業の内容を見直し、より費用対効果を高めて実施する。								
	31年度以降の実施内容	全体として事業費は、事業による一定の成果を維持しながら、事業内容を工夫し事業の組替えより削減する。しかし、従前からの課題に加え、今日的な課題の解決に向け、引き続き事業を実施していく								